

「川崎市立病院中期経営計画 2016-2020」(案) に対する パブリックコメント実施結果について

川崎市立病院が公立病院としての使命と役割を果たし、安全・安心で良質な医療サービスを継続的かつ安定的に提供できるよう、更なる経営改善に取り組んでいくため、「川崎市立病院中期経営計画 2016-2020」(案) を取りまとめ、平成 28 年 1 月 29 日から 1 か月間、市民の皆様の御意見を募集しました。

その結果、6 通(意見総数 7 件) 御意見をいただきましたので、御意見の内容及びそれに対する本市の考え方を次のとおり公表いたします。

1 意見募集の概要

| | |
|---------|---|
| 題 名 | 「川崎市立病院中期経営計画 2016-2020」(案) |
| 意見の募集期間 | 平成 28 年 1 月 29 日から平成 28 年 2 月 29 日まで |
| 意見の提出方法 | 電子メール、FAX、郵送、持参 |
| 募集の周知方法 | <ul style="list-style-type: none"> ○市政だよりへの掲載(2月1日号) ○本市ホームページへの掲載 ○報道発表 ○庁内各所に閲覧資料を設置 <ul style="list-style-type: none"> ・かわさき情報プラザ(市役所第3庁舎2階) ・各区役所(市政資料コーナー) ・病院局経営企画室 |
| 結果の公表方法 | <ul style="list-style-type: none"> ○本市ホームページへの掲載 ○庁内各所に閲覧資料を設置 <ul style="list-style-type: none"> ・かわさき情報プラザ(市役所第3庁舎2階) ・各区役所(市政資料コーナー) ・病院局経営企画室 |

2 結果の概要

| | |
|-------------|----------|
| 意見提出数(意見件数) | 6 通(7 件) |
| 電子メール | 3 通(3 件) |
| FAX | 1 通(2 件) |
| 郵送 | 0 通(0 件) |
| 持参 | 2 通(2 件) |

3 御意見に対する市の考え方の区分

A: 御意見の趣旨を踏まえ、計画に反映させるもの

B: 計画(案)の趣旨に沿った意見であり、御意見を踏まえ取組を推進するもの

C：今後の計画を推進する中で参考とするもの

D：計画（案）に対する質問・要望の御意見であり、計画（案）の内容や考え方を説明するもの

E：その他（今回の意見募集の趣旨・範囲と異なる御意見）

| 項 目 | 市の考え方の区分（件数） | | | | | 計 |
|---------------------|--------------|---|---|---|---|---|
| | A | B | C | D | E | |
| (1) 市立病院全般に関すること | 1 | 2 | 1 | | | 4 |
| (2) 病院の具体的な取組に関すること | | 2 | 1 | | | 3 |
| 合 計 | 1 | 4 | 2 | | | 7 |

4 御意見の内容とその対応

パブリックコメント手続き実施の結果、今後の計画推進の上で参考とすべき意見のほか、内容を充実させる意見があったことから、一部の意見を反映し「川崎市立病院中期経営計画 2016-2020」を策定するとともに、今後の取組に活かしてまいります。なお、意見の反映については、第2章の第1項に「(4) 本市の生命科学・医療分野における研究開発の取組」の項目を追加記述しました。

5 御意見に対する市の考え方

(1) 市立病院全般に関すること

| 番号 | 意見内容（要旨） | 意見に対する市の考え方 | 区分 |
|----|--|--|----|
| 1 | 川崎市総合計画においては「医療・福祉、エネルギーなどの新たな成長分野における川崎発のイノベーションを創出する」ことが謳われ、積極的に活用すべき川崎のポテンシャルとして「殿町地区(キングスカイフロント)を中心とする生命科学・医療分野の企業・研究機関の集積」があげられています。川崎市立病院もこうした川崎市全体の基盤づくりへの役割を果たすことが川崎市全体の好循環を生み出していくためには必要であり、キングスカイフロントとの連携等、どのようにされていくのかを明らかにして下さい。 | 本計画は、「川崎市総合計画」の「分野別計画」として位置づけられており、「生命科学・医療分野の企業・研究機関の集積」への協力・連携は重要なことと考えますことから、第2章（19頁）に「(4) 本市の生命科学・医療分野における研究開発の取組」の項目を追加記述しました。 市立病院といたしましても、研究開発の推進に向け、積極的に協力・連携してまいります。 | A |

| 番号 | 意見内容（要旨） | 意見に対する市の考え方 | 区分 |
|----|---|--|----|
| 2 | <p>総合病院プラス専門化でその専門分野を日本一にする教育、人材確保を進める。</p> <p>例えば、井田病院は胃がん、川崎病院は血液がん、悪性リンパ腫の専門化など、日本全国から患者が集まる病院にする。</p> | <p>人材育成計画に基づき、医療に関わる高度な知識を持つ職員の育成を進め、質の高い医療・看護を安定的に提供していくために、優秀な医療人材の安定確保に努めます。</p> <p>また、市立病院においては、がん患者がその居住する地域において、病状に応じた適切な医療が受けられるよう、がん診療機能の強化・拡充に取り組んでまいります。</p> | B |
| 3 | <p>インターネットでどこの病院がどの病気の専門かすぐ分かるシステムの構築。定期的にチェックする制度と人材の育成。</p> | <p>現在川崎市では、インターネットを利用した医療情報案内システム「かわさきのお医者さん」を運営しており、治療内容や専門外来などを簡単に検索することができるよう取り組んでいます。</p> <p>今後、市立病院においても、分かりやすいホームページを作成するなど、病院の医療機能や患者さんが必要とする情報の積極的な発信に努めてまいります。</p> | B |
| 4 | <p>今般発表された「新・かわさき観光振興プラン」の中では、「医療機関などとタイアップして、日常のストレスからの解放、健康の維持・増進などを売りとしたヘルスケア・ツーリズムを創出する」といった案の有効性も示唆されています。ヘルスツーリズムやメディカルツーリズムへの取組について記載願います。</p> | <p>本市においては、人口増加と高齢化の更なる進展に伴い、今後、救急搬送患者やがん患者等の増加が見込まれておりますので、市立病院としましては、まずはこうした市民に対する医療需要に対応できるよう、注力してまいります。</p> <p>一方、健康の維持・増進に向けた取組も重要でありますので、市立病院として提供すべき医療機能とのバランスを考慮しながら、今後、検討を進めてまいります。</p> | C |

(2) 病院の具体的な取組に関すること

| 番号 | 意見内容（要旨） | 意見に対する市の考え方 | 区分 |
|----|---|---|----|
| 5 | 井田病院の駐車場が有料になるとのことだが、出来れば無料を続けてほしい。せめて病院にかかっている人には配慮してもらいたい。また、検診や面会の時など会計がない場合もあるので、そういう場合にも配慮してもらいたい。 | 新たに整備する駐車場は、受益者負担の適正化の観点から原則として有料とする方向で進めていますが、病院利用者等におきましては、川崎病院や多摩病院と同様に低額の負担となるよう、検討してまいります。 | C |
| 6 | 県立がんセンターで重粒子線治療が始まると新聞記事で見た。川崎病院でも最先端の治療を導入して欲しい。 | 県立がんセンターは、がんの専門医療に特化している病院であり、市立病院がそれと同等の機能を有することは困難ですが、がん医療の均てん化を目指し、地域に必要ながんの先進医療機器や検査機器の導入等取組を進めてまいります。 | B |
| 7 | 川崎病院において外来患者、入院患者が減少している中、収益を確保し続けることが難しいと思いますが、ぜひとも、今後必要となる医療機能に見合った施設・設備や、人員体制も含めた医療機能再編整備の充実をお願いします。 | 市内における人口増加と高齢化の更なる進展に伴い、増加が見込まれる救急搬送等の医療需要に対応するため、今後必要となる医療機能に見合った施設・設備や、人員体制も含め川崎病院の将来のあるべき姿について検討を行い、平成29年度までに基本計画を策定してまいります。 | B |